## 議案第101号

## 新座市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

新座市道路占用料徴収条例(昭和52年新座市条例第2号)の一部を次のよう に改正する。

次の表中下線の表示部分(以下、改正前の欄にあっては「改正部分」と、改正 後の欄にあっては「改正後部分」という。)については、改正部分をそれに対応 する改正後部分に改める。 改 正 後

## 別表(第3条関係)

	占用物件		占用料			
			単位	額		
	法第32条第1項第1号に掲げる	[略]		<u>2,000</u>		
	工作物			<u>3,000</u>		
				<u>4,100</u>		
				<u>1,800</u>		
				<u>2,800</u>		
				<u>3, 900</u>		
				180		
				<u>18</u>		
				<u>1 1</u>		
				<u>1,700</u>		
				<u>1,100</u>		
				<u>3,500</u>		
				<u>1,500</u>		
		[略]		_		
		[略]		<u>3,500</u>		
	[略]					
	法第32条第1項第3号及び第4号		[略]	<u>3,500</u>		
	法第32条第1項第5号に掲げる	[略]				
	施設	<u>3,500</u>				
	[略]					
	↑第7条第1号に掲げる物件 <u>[略]</u>					
		[略]	1	<u>2,800</u>		
	[略]					
	[略] 令第7条第6号に掲げる仮設建築物及び同条第7号に掲げる施設 [略] 350					
	〒 男 / 余 男 り 号 に 掲 げ る 収 設 建 築 物		[略]	<u>3 5 0</u>		
	[略]					

備考 [略]

改 正 前

## 別表(第3条関係)

- III		占用料			
占用物作	<del>T</del>	単位	額		
法第32条第1項第1号に掲げる	[略]		<u>1,600</u>		
工作物			<u>2,400</u>		
			<u>3,300</u>		
			<u>1,400</u>		
			<u>2,300</u>		
			<u>3,100</u>		
			140		
			<u>14</u>		
			<u>9</u>		
			<u>1,400</u>		
			<u>850</u>		
			<u>2,800</u>		
			<u>1,200</u>		
	[略]		T		
	[略]		<u>2,800</u>		
[略]					
法第32条第1項第3号及び第4号		[略]	<u>2,800</u>		
法第32条第1項第5号に掲げる	[略]	]	T		
<b>他</b> 設 [略]		<u>2,800</u>			
[略]					
令第7条第1号に掲げる物件	第7条第1号に掲げる物件 [略]		T		
	[略]	_	<u>2,300</u>		
[略]					
[略]					
令第7条第6号に掲げる仮設建築物		[略]	280		
	[略]				

備考 [略]

附則

(施行期日)

1 この条例は、令和8年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に道路法(昭和27年法律第180号)第32条第1項若しくは第3項又は電線共同溝の整備等に関する特別措置法(平成7年法律第39号)第10条、第11条第1項若しくは第12条第1項の規定により道路の占用の許可を受けている者(次項に規定する電気事業者等を除く。附則第4項において「既道路占用者」という。)のその占用物件に係る令和8年度以後の各年度の占用料の額は、改正後の新座市道路占用料徴収条例(以下「新条例」という。)の規定による当該占用物件について徴収すべき1年当たりの占用料の額が当該年度の前年度の1年当たりの占用料の額に1.2を乗じて得た額(以下この項において「調整占用料額」という。)を超える場合には、新条例の規定にかかわらず、調整占用料額とする。
- 3 この条例の施行の際現に道路法第32条第1項又は第3項の規定による道路の占用の許可を受けている電気事業法(昭和39年法律第170号)第2条第1項第17号に規定する電気事業者、ガス事業法(昭和29年法律第51号)第2条第12項に規定するガス事業者及び電気通信事業法(昭和59年法律第86号)第2条第5号に規定する電気通信事業者(以下この項において「電気事業者等」という。)のその占用物件に係る令和8年度以後の各年度の占用料の額の合計額は、新条例の規定による電気事業者等ごとの当該占用物件について徴収すべき占用料の総額(以下この項において「占用料の総額」という。)が当該年度の前年度の占用料の総額に1.2を乗じて得た額(以下この項において「調整占用料総額」という。)を超える場合には、新条例の規定にかかわらず、調整占用料総額とする。
- 4 前2項及び新条例の規定にかかわらず、既道路占用者でその占用の期間の初日がこの条例の施行の日前であって、かつ、当該占用の期間が1年未満であるものの当該占用をする物件に係る占用料の額は、なお従前の例による。

令和7年11月27日提出

新座市長 並 木 傑

提案理由

道路の占用料の額を改定したいので、この案を提出するものである。